

# 大本大阪本苑だより

発行所  
〒557-0012  
大阪市西成区聖天下1丁目3-14  
大本大阪本苑  
☎ (06) 6651-5670  
Fax (06) 6651-6611

## 長寿を祝い9月大阪本苑月次祭執行

猛暑が続いた8月が過ぎ、令和4年9月11日(日)大本大阪本苑の9月月次祭が執り行われた。令人、祭員入殿。祓式行事と進み齋主拝礼、献饌。齋主乾清高参事が月次祭祝詞、長寿感謝祭祝詞、世界平安安全祈願祝詞並びに新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞を奏上。玉串捧奠、齋主、前田純一特命派遣宣伝使、宣伝使代表、本苑長、各部代表、長寿者代表、参拝者代表、9月誕生者代表と続き捧奠した。神言、讚美歌斉唱と進み引き続き姫様礼拝、天津祝詞奏上、祭員、令人退殿。足立正文参事が「おほもとしんゆ」を拝読し祭典は終了。続いて本苑長の挨拶では、教主さまの瑞生大祭のご挨拶を代読し、「教主様のご挨拶にもありますように教学研鑽誌まつよが14年ぶりに発刊されましたので、本日本苑に20冊用意しておりますから是非ご購入下さい。又、秋季大祭に合わせ来月8日、10日に教主さまの「作陶選展」を本苑で開催させていただきます。昨年は教主さまご就任20周年を慶祝し「出口紅作陶選集」が発刊されました。本年は大本開教130年、大本海外展、昭和7年より50周年、そして大阪のお作品展より10周年の佳節の年にあたります。今回、地方機関で初めての「作陶選展」を「歡ぎの家」でさせて頂くことになりました。ご存知のように海外展

は大阪のなには別院から始まり、その後宗際化へと大きくご神業が進み、今日に至っておりますが、50年の歳月とともにその歴史の認識が薄れてきております。そのようなことから今一度原点に立ち返り、心新たに信徒が一丸となり五代教主さまの「作陶選展」をさせていただきます。と、歴史の再確認をするとともに、これからのさらなるご神業の進展に向かおうと、多くの方々に教主さまの御手により大本の開教以来の教えの根本である火と土と水のご恩への感謝が吹き込められた、神盤を通じて、美の世界から神さまを感じて頂きたく是非皆様お誘い下さい。また、8月7日付の辞令で近畿第二教区の特派が吾郷孝志先生から前田純一先生に代わられました。この後ご挨拶をして頂きます。また、長年本苑でご奉仕いただいております須谷司さんが9月末日で定年退職となり、新たに10月より曙分所の山口孝明さんが奉仕に来ていただくことになりましたので、前任者同様よろしくお願いいたします。また、多くの方から冠香句のご投稿ありがとうございます。今回も投稿していただきました中から最優秀作1点を芸術部の方に決めていただきました。今月も讚美歌の裏に句題を載せておりますので奮って投稿



稿お願い致します。そして本日は、第20回全国一斉世界平安祈願の日です。世界の恒久平和実現のため、全信徒が一丸となって御祈願させて頂きたいと思っております。最後に来月も多くの皆さまと共に参拝できますように、引き続きコロナの終息並びにロシアとウクライナの軍事紛争が早くも早く終息しますように引き続き祈願の継続をお願い致します。と述べた。引続き、前田純一特命派遣宣伝使から教主さまの近況も含めた着任のご挨拶があり、続いて本苑職員の新旧交代の挨拶が行われた。その後、宣伝使昇新4名の紹介の後、冠香句の表彰で山中久夫氏に記念品が手渡された。続いて人類愛善会理事の坂本由子氏と谷内世界連邦副支部長より世界連邦ポスター作文コンクールの呼びかけが行われ、最後に高瀬健二次長によるお知らせがあり無事終了となった。休憩の後分所支部長会議と各所にて文化教室が開催され散会となった。参拝者116人

## 大阪本苑秋季慰霊大祭執行



大阪本苑秋季慰霊大祭が9月25日(日)午後1時、齋主伊藤香次長のもと、参拝者の制限をせずに厳粛に執り行われた。大神様に「慰霊大祭奏上祝詞」世界平安安全祈願祝詞並びに新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞を奏上、天津祝詞を参拝者全員で奏上。特設祭壇前に祭員移動、招魂、献饌、齋主「秋季慰霊大祭祝詞」、玉串捧奠は、齋主、宣伝使代表、分所支部代表、令和4年度前期遺族代表等が敬虔に捧げた。神言、讚美歌斉唱と先人の遺徳を偲び、感謝と敬虔な祈りを捧げた。退殿後、二絃の会による八雲琴「春の調べ」朝雨曲が奉納された。本苑長挨拶では「累代の祖先の御霊を天国に救うことは子孫の大切な務めです。聖師さまは、子孫が行う祭祀の善徳よってその神霊は向上するものである」とのお示しをくださっております。大本では、霊界と現界は相互に影響し合っているとお教えられており、出口日出磨尊師さまは「われわれ現界人は、あくまで、大神さまの思召しにかたう行動をし、かつ、大神さま、ならびに相霊さまを、出来る限り丁寧に、心からお祭

りすることが必要である。現界で、心からのお祭りをたがひすれば、したがって、霊界はお勇みになるのは知れきたことである」とお示し下さっております。現界の子孫の祈りは、必ず霊界の祖先に届き、真心からなるみたまつりは、必ず祖先の神霊の幸せと向上につながる、祖先の幸せは現界に写り、私たちの幸せにもつながっていくのですと、私たちはみたまつりの大切さを教えられております。そして現在、世界ではコロナウイルスの感染並びにテロや侵略戦争により多くの方々が亡くなっておられます。そしていじめ等様々な問題により自殺する人が後を絶えません！また、最近では臓器移植の話は聞きませんが爾々行われているのではないのでしょうか。そのようなことから亡くなられた多くの方々が霊界で迷っておられ、霊界が非常に混乱しており、その余波が現界にも写っているのではないかと感じます。教主さまは万霊社新設に当たり、「霊界が変われば現界が変わってくる。必ず良い影響がいくらんとこるで出てくるでしょう。私たちは、相霊さま、万霊さま方が大神様のご守護のもと、霊界で救われ、さらに向上され、喜び勇まれるように努めさせていただきますことが大切」とお示し下さっております。そして霊界が清まりますように、各家庭の毎年慰霊祭の申込時に、万霊社にも「臨時の慰霊祭」を申込み、年に一度は万霊社に臨時の慰霊祭を申込み、年に一度はす様よろしくお願いたします。日々、神さまへの感謝の気持ちを忘れず、世界の大難を小難に小難を無難に、と日々大神さまに真剣に祈らせていただき、そして霊界が清まりますようにに神言を奏上させていただきます。今年も芸術文化祭にプロ顔負け多くの作品を出展していただきました。芸術は宗教の母といわれています。心に余裕を持って信仰生活を送ればよいと、常々思うのですがなかなかそうはいきません。日々反省しております。そして今年も、世界連邦運動協会「大阪愛善会支部」として信徒の小中学生に、平和の尊さをポスター並びに作文の作品展をお願いし、多くの作品を展示していただきました。日も早く世界平和が来するように、皆様と共に祈らせていただきます。そして来月の秋季大祭時に、教主さまのお作陶展を「歡ぎの家」で開催させていただきます。引出票をはじめ、教主さまが選ばれました53盤を展示させていただきます。お作陶展は、8日午後から10日





【秋季慰霊大祭祝詞】 玉串捧呈【令和4年度前期遺族代表】 八雲琴「春の調べ」「朝雨曲」  
 霊界物語役割拝読「盲目の神使」 寸劇「天の羽衣」 作品展示

15時まで開催しますので、この教会に一人でも多くの方に大本の開教以来の教会の根本である火と土と水のご恩への感謝が吹き込まれた神盤を通じて美の世界から神さまを感じていただきたく思います。また、秋季大祭当日は、梅松苑総務部管理部長・みろく村織工房技師 阿比留健次先生をお迎えして記念講話をしていただきますので多くの方のご参加をお待ちしております。」と述べた。その後、奉納行事の青少年による霊界物語役割拝読「盲目の神使」有志による寸劇「天の羽衣」大いに盛り上がり、会場には「なにはげ芸術文化祭」として書道や絵画、世界連邦青少年ポスターコンクール作品等が展示された。最後に齋主伊藤香次長による帰魂が行われ秋季慰霊大祭は、無事終了となった。参拝148人



秋季慰霊大祭

### 9月乙姫様月次祭執行

秋晴れの心地よい季節となった9月28日(水)午後1時より齋主 佐々木浩美、祭員 増井 さえ子、湯田 洋子、門田 恵子、伶人 小野 なおみ、高田 茂子 各氏により清々しく執行された。惣田 安紀子・和泉由希 各氏は、つるかめ抄「教育編」を拝読。参拝者55人。祭典後は伊藤忠茂本苑長より10月8日(土) 10日(月) 教主さま「作陶選展」の案内・お知らせと水田千寿連合会長からは10月の「お知らせ」があった、午前中に行われた「グリーン活動」の中庭草抜きに多数参加して頂いたお礼と今後のご協力をお願いされた。芸術部からは秋季慰霊祭での作品展示のお礼と、教主さま「作陶選展」の案内があった。又、休止しているお茶席を一月のお献茶と四月大祭頃から再開予定の旨を伝えられた。凌ぎやすい気候となり秋の果物・野菜のお供え物お下がりを手に散会となった。

### なにはげ短歌会報告

第129回なにはげ短歌会は9月10日、大阪本苑にて浅田弘子先生のご指導の下、開催、参加者16名、詠草32首  
 【8月の詠草より】(敬称略)  
 増井 さえ子  
 小学生にてエス語を学びあし  
 少女三人いま歌祭に舞姫務む  
 雪のこる乗鞍岳の八合目  
 花の色濃くコマクサの咲く

短歌会は毎月本苑月次祭の前日の土曜日午後1時より開催しています。詠草は本苑にお送りください。  
**三代様毎年祭選擇祭報告**  
 去る9月23日(金)10時より、大阪本苑において齋主 神門 明子 参事のもと、三代教主様32年祭選擇祭が厳粛に執行された。(参拝者7人)

### 吾郷孝志特命派遣宣伝使退任ご挨拶

吾郷孝志 エスペラント普及会理事長 昨年8月、私は兼務として近畿第二教区(5機関)の特命宣伝使を拝命し、このたび、8月9日付で離任となりました。この間、伊藤忠茂本苑長さまはじめ、同役員、信徒の皆さま方から温かいお心づかいを賜り、衷心より深く感謝申し上げます。期間中は、新型コロナウイルス感染拡大の真つただ中にあり、各種行事や活動がやむなく中止、縮小となりましたことを誠に残念に思います。しかし、教主さまの「開教130年節分大祭ごあいさつ」を繰り返し拝唱させていただき、今後とも、「みろくの世建設」という千載一遇のご用に、共々にあります。Korandankon!

### 前田純一特命派遣宣伝使新任ご挨拶

この度、近畿第二教区特命派遣宣伝使を拝命いたしました。前田純一と申します。8月9日付にて、前任者の吾郷孝志特命宣伝使に代わり、近畿第二教区特命宣伝使として発令されました。世界の平和と人類の幸福と教団の護持発展と貴機関の神の家の更なる繁栄のため、精一杯精進いたしますので、ご厚情賜りますようお願い申し上げます。29年前の特命の退任以来の更なる、この度の特命宣伝使の拝命に、改めて身の引き締まる思いでございます。大神様の愛善と信真の熱さを感じたいと思っております。ご神業奉仕のエネルギーの源は「み教えを素直に学ぶ」ことから始まると思えます。それには「大本神諭」「霊界物語」を始め、歴代の教祖さまのご神書の拝読が大切ではないかと思えます。三五教の宣伝使が難関に会うと、祝詞や天の数の光をいただきます。ご神書拝読は私達にとりまして、信仰の活力をいただく、

大変大切なことではないかと思えます。より良き言葉を使つて、好意ある心根を持ち、素直に積極的にご神業奉仕に誠を捧げさせていただきます。み教えを日々、素直に学び、そのみ教えを積極的に世にお伝えしてゆく後継者育成のご用に努め、常に言行の一致を心掛け、大和言葉を使い、清らかな明るい気持ちを持ち、感謝と喜びをもって、み教えの宣教のご用を積極的に奉仕させていただきます。戦争、内戦、飢饉、地球環境の破壊、異常気象等多くの人類生存の危機に直面しているといえるのではないかと思います。次世代の若者に清らかな美しい地球と社会を残していかなければならないと思えます。そのような時こそ、大本の信徒は宇宙の真理を解かれたみ教えに誇りを持ち、一人ひとりが身近なことから、一つづつ小さいことであっても、前向きに実践して「みろくの世」のひな型を積極的に顕現させていかなければならないと思えます。皆さま方の積極的なご協力とご支援を、以前にも増して賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 松山だより



緑が美しい松山にて松本達也相談役の傘寿をお祝いを楽しませて頂きました。有志の方々のご厚情の賜物と厚く感謝致しております。

松本達也相談役とみかん畑など、大きなお宝を大阪本苑に残して下さいます。これからは、お元気で奉仕の輪に繋げるように願っています。  
 松山ご奉仕は、第1、3、5土曜日と本苑月次祭前の木曜日の午前9時に大阪本苑から出発します。(天候その他により中止の場合があります) 次回は10月15日(土)と10月29日(土)です。来月は11月5日(土)10日(木)19日(土)です。奮ってご参加ください。大阪本苑誠心会



### 宣・信徒研修会報告

9月4日(日) 宣・信徒研修会が開催された。(参加人数は29人)

ご神殿礼拝、本苑長挨拶、伶人さんによる八雲琴の鎮魂後、みろく大祭の教主さまのご挨拶を拝聴し、特任宣伝使・末延隆利氏、田辺嘉二氏、宣教部特別顧問・浅田秋彦氏、による講話で教主様のご挨拶から正しく理解できるように講話を頂いた。午後からは、特任宣伝使・末延隆利氏による宣伝歌の実習、田辺嘉二氏によるみ手代お取次の実習を行った。その後、数名の班に分かれて「えらぎの座」を行った。各班では、み手代お取次、おかげ話、信仰のあり方、宣伝使についての話でそれぞれ盛り上がった。

### 第51回世界連邦推進全国小・中学生ポスター作文コンクール報告

16名からポスターの応募がありました。審査表彰の後、本部コンクールへ提出予定です。ご応募ありがとうございました。



### 『全国一斉世界平和祈願』報告

去る9月11日、毎年恒例の『全国一斉世界平和祈願』が実施されました。

【大阪本苑管下実施状況】当日中実施含む  
○実施箇所273箇所  
○参加人数465人

多数ご参加ありがとついでいきました。

### 8月月次祭作品展示の報告

8月本苑月次祭の日と前日の土曜日の2日間、「歎きの家」和室で(故)重栖たつさま所蔵の耀盤「国玉」をはじめ、二代さま、三代さま他のお作品数十点の展示を、ご親族や縁深き花園分所のみなさまのご協力のもと開催した。延べ1000人の方々に見ていただいた後、聖師さま書「言霊生日本」額装ほか、数多く本苑に寄贈していただきました。



### 「令和4年生きがい公開講座」予告

10月11日の神・つの世界・つ言葉、世界恒久平和の実現、増井 さえ子 エスペラント講師

11月 出口至仁三郎の救世の世界、万物の救済と地土国実境、浅田 秋彦 人類善業のリーダー 大阪協賛会顧問

12月 出口至仁三郎の示す「みろく」の世、世界恒久平和の実現、末延 隆利 大本大阪本苑特任宣伝使  
配信は、第4水曜日午後7時から開始

### 第55回霊界物語

#### 全国一斉物語語拝読案内

聖師様が 大正10年10月18日に霊界物語を口述された日を記念して左記の通り全国一斉霊界物語語拝読会を執り行います。

日時：10月18日(火)午後7時30分より  
大阪本苑信徒の拝読箇所は、  
霊界物語3巻、9巻、計7巻

例年通り、各分所支部の割り当てに応じて拝読願います。分所支部に所属されていない信徒の皆様は、拝読された箇所を本苑までご報告ください。  
(詳しくは大本誌9月号10ページを参照してください)

### 本苑祭式講習会・葬祭研修会のお知らせ

祭式講習会・葬祭研修会を次の通り開催致します。

○祭式講習会  
日時)10月29日(土) 午前9時～  
10月30日(日)

【参加費】無料(但し昼食各自負担)  
【持物】動き易い服装、テキスト「大本祭式」教本(500円にて配布)

○葬祭研修会  
日時)10月30日(日) 午前9時～16時  
葬祭式次第(司会用)をもとに招魂式・発葬式を研修します。

※各分所支部から必ず一人以上の参加をお願いします。

### 「10月11日金婚式」のご案内

【祭典日時】11月5日(土)  
【会場】亀岡市天恩郷 万祥殿ご神前  
【締切】10月30日(日)  
【ご入金】10月30日(日)

①午前10時30分②午後2時30分のいずれか  
【定員】1祭典4組8人まで(計8組16人まで)  
【対象】昭和47年12月31日までに結婚されたご夫婦(結婚50年以上)

【玉串料】10,000円以上  
【記念品】教主さまご染筆 白扇 福寿一  
【内容】「金婚式奉告祭」の執行  
【準備】衣装等のご用意や着付けは各自で

【準備】衣装等のご用意や着付けは各自で  
①午前11時②午後3時のいずれか  
【定員】1祭典お子さま8人まで(計16人まで)  
【玉串料】5,000円以上  
【記念品】干歳飴・お菓子  
【内容】「七五三参拝奉告祭」の執行。

祭典前に春陽閣1階能舞台で記念写真撮影  
【準備】衣装・髪飾りなどの用意や着付け、ヘアセットは各自で

### 開祖大祭遥拝祭お知らせ

11月6日(日) 午前10時より大阪本苑で開祖大祭遥拝祭を執行致します。  
ご参拝をお待ちしております。

### 秋のレクリエーションのご案内

秋のレクリエーションの詳細が決定しましたので、集合時間、持ち物等をお知らせします。目を通していただき、内容をご確認下さいませようお願い致します。

【開催日】11月23日(水・祝)  
【開催場所】和歌山 松山とミカン山  
【参加費】 少年、青年、保護者無料  
一般1000円

【集合時間】午前8時30分(大阪本苑集合)  
【解散時間】午後5時頃(本苑にて解散予定)  
【持ち物】弁当、飲み物、レジャーシート  
※虫さされに弱い方は長そで長ズボンが望ましいです。後継者育成の端を担えますように、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 冠沓句の募集

毎月冠沓句の募集を致します。句題は毎月次祭時に発表。  
(毎月次祭時、讃美歌の裏面に、句題をのせます)次月の月次祭時に入賞者を発表します。賞品あり。用紙は自由です。(FAX可)

分所・氏名をお書き下さい。  
締め切りは月末です。沢山のご応募をお待ちしております。 芸術部

◆10月の冠沓句句題◆  
冠句 眺むれば、今日こそは、晴々と  
沓句 涙ぐむ  
【9月の冠沓句】(敬称略)  
冠句 題おつきさま、もう一度、ながながと  
沓句 題待ちわびて 集句 38句

ながながと教義とくより善ひとつ  
◆ 大本生きがい常設講座のご案内  
大阪本苑では、毎月2、3回土曜日に『大本常設講座』を開催しています。

未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願致します。  
【開催予定日】  
10月15日・10月22日  
11月5日・11月19日・11月26日

11月5日・11月19日・11月26日

11月5日・11月19日・11月26日

11月5日・11月19日・11月26日

11月5日・11月19日・11月26日

●10月～11月(一部)行事予定

10月9日(日)	本苑秋季大祭 教主さま「作陶選展」 分所支部長会議	AM 10:00
10日(月)	教主さま「作陶選展」15時まで	
11日(火)	祭服クリーニング 大阪本苑書道部	AM 11:00 PM 1:00
13日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
15日(土)	常設講座「死んだらどうなるの」 松山ご奉仕	AM 9:00
16日(日)	分所支部月次祭	
18日(火)	エス語講習会(初級文法) 霊界物語全国一斉拝読	PM 2:00 PM 7:30
20日(木)	浄書【中止】 謡「大本心謡会」【中止】	PM 2:00 PM 2:30
21日(金)	宣教会	PM 7:00
22日(土)	常設講座「人は何のために生きているの」 乙姫様月次祭	PM 1:00
26日(水)	お茶 生きがい公開講座【配信】	AM 10:00 PM 7:00
27日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
28日(金)	参事会 エス語同好会	PM 7:00 PM 2:00
29日(土)	祭式講習会 松山ご奉仕	AM 9:00 AM 9:00
30日(日)	祭式講習会・葬祭研修会	AM 9:00
11月1日(火)	エス語講習会(初級会話)	PM 2:00
3日(木)	謡「大本心謡会」 運営委員会	PM 2:30 PM 7:00
5日(土)	松山ご奉仕 常設講座「神と人との関係」	AM 9:00
6日(日)	開祖大祭選拝祭	AM 10:00
9日(水)	お茶	AM 10:00
10日(木)	松山ご奉仕 霊界物語拝読会【中止】 謡「大本心謡会」	AM 9:00 PM 2:00 PM 2:30
12日(土)	短歌会 誠心会幹事会 メディア制作室配信準備 生きがい公開講座収録 祭典リハーサル	PM 1:00 PM 1:30 PM 3:00
13日(日)	本苑月次祭・七五三 (準備・掃除)御津ノ浜・貝塚・鶴橋・若松 文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会) 分所支部長会議	AM 10:00

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。



「おきな」直日  
金重陶陽 作  
松野奏風 絵



菓子器「つばき絵」  
出口庸雄 作



「一作」 出口王仁三郎聖師さま  
「作品名」 掛け軸「ダルマガ筆を頭に」  
「サイズ」 H1740×W470

本苑所蔵 お作品紹介

神饌物献納御礼

9月祭典(本苑乙姫様・慰霊大祭)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。  
○杉谷 直樹様 天満  
○岡尾 由貴様 玉川

●み手代お取次

○10月秋季大祭 小坂 邦雄 宣伝使  
○11月月次祭 塩谷 幸人 宣伝使  
○12月月次祭 吉岡 陽子 宣伝使  
※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

ホームページ



大本大阪本苑

スマホをお持ちの方は各QRコードを読み取りご利用ください。

YouTube



人類愛善会大阪

YouTube



大本大阪本苑

大阪本苑農園 ◆サツマイモ◆



令和4年6月12  
苗を「定植」



令和4年9月25  
収穫間近です

●七五三お祝い

大阪本苑11月月次祭と並行し、七五三詣りを執り行います。お子様のすこやかな成長を大神さまにご祈願させて頂きます。お子さまお孫さまに対象の方がおられましたら、是非お申込み下さい。  
衣装・髪飾りなどの用意や着付け、ヘアセットは各自でお願いいたします

本苑日誌(9月)

2日	運営委員会
3日	常設講座
4日	松山献勞(11人)
6日	宣・信徒研修会(29人)
7日	エス語講習会【中止】
8日	お茶(11人)
10日	松山献勞(6人)
11日	霊界物語拝読会【中止】
13日	謡「大本心謡会」(4人)
17日	短歌会(16人)
18日	誠心会幹事会
21日	メディア制作室配信準備
22日	生きがい公開講座収録
23日	祭典リハーサル
24日	文化教室(37人)
25日	第20回全国一斉平和祈願
26日	祭服クリーニング
27日	大阪本苑書道部(8人)
28日	謡「大本心謡会」
29日	宣教会
30日	常設講座(1人)
10月1日	松山献勞(9人)
10月2日	分所支部月次祭
10月3日	お茶(10人)
10月4日	浄書【中止】
10月5日	謡「大本心謡会」(2人)
10月6日	三代様毎年祭選拝祭(7人)
10月7日	エス語同好会【中止】
10月8日	参事会
10月9日	常設講座(1人)
10月10日	本苑秋季慰霊大祭(148人)
10月11日	なにはつ芸術文化祭
10月12日	エス語講習会(3人)
10月13日	乙姫様月次祭(55人)
10月14日	運営委員会

帰幽報告(令和4年9月)

来田 幸子 毘女(未所屬)  
9月13日 帰幽 享年 81歳  
つしんで哀悼の意を表します。